



平成 30 年 8 月 27 日

次世代営業店構築に向けた取組みの開始について

筑波銀行（頭取：藤川 雅海、本店：茨城県土浦市）では、日本アイ・ビー・エム株式会社の「次世代営業店ソリューション」を活用し、琉球銀行（頭取：川上 康、本店：沖縄県那覇市）と共同で次世代営業店構築に向けた取組みを開始いたします。

1. 概要

「次世代営業店ソリューション」は、受付タブレット端末を活用して、お客さまによるセルフオペレーションや営業店業務の自動化・集中化により、営業店で発生する事務を削減することを目的としたものです。これにより、ペーパーレス化や事務処理時間の短縮、複雑な取引手続きの簡略化により、CS（顧客満足度）向上を実現いたします。

また、今回導入するセルフオペレーション端末（スマートステーション）は、お客さま自身で手続きを完了（ゼロ線化）することができるため、お客さまの利便性向上につながるほか、待ち時間を短縮することができます。

※ゼロ線化とは、窓口（第1線）及び事務セクション（第2線）で手続きすることなく、直接
 当行システム内にて取引処理を完了させること。

2. 機能概要

機 能	機能概要
事前受付タブレット	お取引内容をタブレットタッチパネルで選択することで、お客さまの伝票等への記入負担を軽減します。
セルフオペレーション端末 （スマートステーション）	お客さまが受付タブレットに入力した内容を、セルフオペレーション端末に反映し、振込、振替、税公金等の取引をスピーディーに行います。
勘定系システム連携	お客さまが受付タブレットやセルフオペレーション端末で入力した内容を勘定系システムと連携し、行員がオペレーションすることなく手続きが完了します。

当行は、お客さまが最初に相談したい銀行「First Call Bank（ファースト・コール・バンク）」の実現に向け、お客さま第一主義、お客さまのライフスタイルに寄り添ったサービスをご提供できるよう取り組んでまいります。延いては、当行におけるES（従業員満足度）向上も目指してまいります。

なお、新たな営業店モデルについては、2019年下期より順次展開する予定です。

以上

報道機関のお問合せ先			
筑波銀行	総合企画部広報室	鴨志田	内線 3730
TEL 029-859-8111			